



みんなでつくるまちの施設！日吉地区市民館・図書館分館建設構想 19ページを
見てください

まちづくり事例だよ！

幸区の日吉地区（南加瀬の旧国鉄グランド跡地）で、市民館・図書館の分館をつくる計画を進めてきました。地域の人にとって使いやすいするため、この施設のレイアウトを地域のみなで考えてきたのです。

5回のワークショップを通してたくさんの市民が意見を出し、建物の配置、駐車場の位置、館内に必要なもの、使い方など、市民と市役所が一緒に考えました。



どんなレイアウトにしようかな



ワークショップのようす

ワークショップでは、みんなで作業や発表をして、楽しみながら意見をまとめていくため、いろいろなアイデアが出てきます。

この構想づくりでも、毎回少人数のグループに分かれて館内のレイアウトについて意見を出し合いながら進めていきました。

最終的に延べ267名もの人が参加しました。

ふれよう育てよう身近な草花・生き物 ~新川崎・花のまちづくり~

2ページを
見てみよう

新川崎駅の近くの小倉には新鶴見操車場の跡地があり、今は空き地になっています。そこで市役所の人と地域の人が協力しあって、「花と緑があふれるまちにしよう」と花壇づくりを行いました。

どのような花壇がいいのか大人も子どもと一緒に勉強しながら、体を動かし、楽しみながら、みんなで花壇を作りました。花壇ができた後も、交代で花壇の手入れをしています。



新川崎の花壇づくりの様子



鹿島田駅の西側の将来イメージ

新川崎駅周辺のまちはこれから大きく変わろうとしています。操車場跡地もこれから建物が建ってきれいなまちになる予定です、今は大学の研究施設も建っています。

さらに鹿島田駅の西側と東側でも、再開発によって新しい建物ができ、どんどんまちの姿が変化していく予定です。

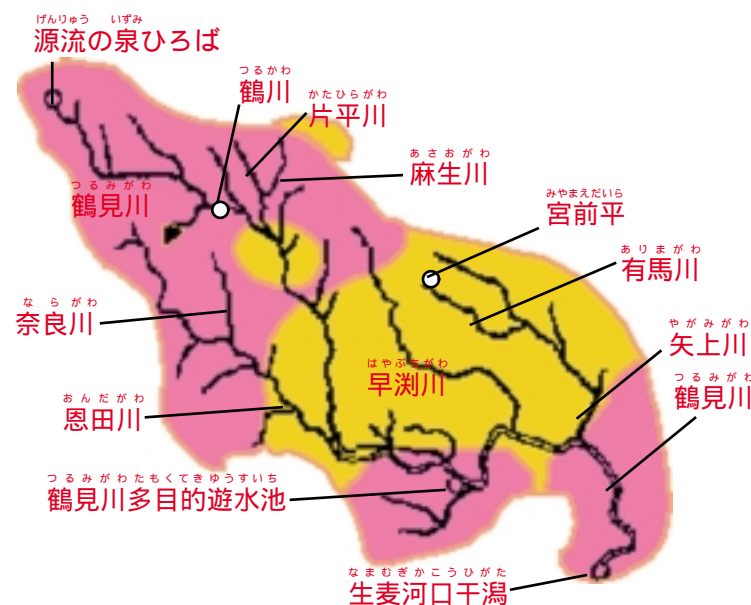
まちは生まれ
変わっていくんだね。

川で遊ぼう、きれいにしよう！鶴見川流域クリーンアップ作戦！

8ページを
見てみよう

鶴見川の周りでは、地域の人たちや市役所・国の人たちなどが集まって鶴見川の掃除をしたり、きれいにする、鶴見川流域クリーンアップ作戦が行われています。

地域のいろいろなグループや小学校も参加しています。



鶴見川流域は動物のバクの形をしているよ！

そして、鶴見川流域で様々な活動をしている団体が集まり、鶴見川ネットワークを作り、環境を守るための活動を活発に行っています。川崎だけでなく横浜や東京に住んでいる人たちも一緒です。

例えば矢上川で遊ぶ会では、クリーンアップの他に自然観察会、探鳥会、矢上川源流ツアーなどを行っています。

鶴見川ってどんな川？

鶴見川のほとんどは横浜市内を流れていますが、川崎市にも、たくさんの支流が流れています。矢上川、有馬川、真福寺川、麻生川、片平川、渋川、江川、早野川です。これらの川の水は、最後は鶴見川に入り、東京湾に出ていきます。

まちづくり事例だよ！